

会員企業紹介

訪問 インタビュー

挑戦し続ける人材の育成



アライ商会(株)

専務取締役 徳井 勝行 氏 (桐生支部所属)

今回は、群馬同友会理事のアライ商会(株)・徳井専務にお話を伺いました。

▼会社概要

当社は、自動車部品卸及び自動車用品取付・メンテナンス全般、カーラッピング及び看板施工、オリジナルウェアの製作及び各種デザインを行っております。創業は昭和四十四年で、おかげさまで五十周年の節目も越える事ができました。

▼自己紹介

私が入社した当時は就職氷河期で「就職しないと」との危機感から、紹介で入社しました。紹介者の顔に泥を塗ることがないようにがむしゃらに働き続けた結果、二〇一三年に取締役に

二〇一九年に専務取締役にとなりました。

プライベートではお酒が好きです。若い頃は、仕事でも飲みニケーションが当たり前で、特別にお客様との関係づくりでは効果的でした。若い世代には通じないかもしれませんが、気配り目配りはそこで身に付きました。

▼社内でのエピソード

まだ新入社員の時、ある先輩社員の一言で負けず嫌いのスイッチが入り、何か一つでも社内が一番になって見返してやろうと、ワイパーゴムについて勉強しました。社内が一番の知識を身につけ、結果的に先輩社員を見返す事ができました。詳しい人に聞きたくなるのが人間です。困っているお客様に「徳井に聞けば何とかなる」と印象付ければリピートに繋がります。今があるのは先輩社員のおかげかもしれません(笑)。

▼共育部会での活動

共同求人部会での活動が吉池さん(共育部会長)の目にとまり、直接お声掛けいただきました。断る空気感もなく、喜んでメンバーに加わりました(笑)。



実は、教師を目指して高校の教員免許も取得していたので、部会の活動で講師を任せられたりすると、教員の疑似体験をしているようで、楽しく参加しています。丁寧な言葉使いではないですが、気持ちを込めて伝えようと話す方が「徳井節」と言われています。

▼自社の社員教育は

会社として「アライ商会の商品は人である」と考えているので、接客の品質向上、モチベーション向上を目指してQC活動を展開しています。

電話対応では特に「切り方」で印象が変わります。自分が問い合わせた時に「調べて折り返すので時間を下さい」と言われただけではダメですね。待つてもら

うことで相手からこちらのペースに変えて対応できます。

▼今後の展望

目指すべきは「お客様に選ばれる強い組織」です。そのために経営理念でもある、挑戦し続ける人材の育成と、想像を超えるサービス提供への挑戦を続けていきます。例えば結果が失敗でも、経験値として蓄積し成長に繋がれば良いと思っています。個人的には「責任は取るから思い切りやれ！」と社員の後ろ盾となり、安心して働ける場をつくっているつもりです。

同友会では、まだまだ活動を活かしきれていないので、自分の業務と折り合いを付けながら、幅を拡げていきたいと思っています。



■顔の見える広報誌を目指して今日もどこかで取材中!

所在地/みどり市大間々町大間々32-4
連絡先/TEL0277-73-2777
HP/https://2777.jp/